

小委員会の開催状況及び主な情報収集等の結果

第 12 回小委員会（令和 5 年 12 月）にて決定した「今後の情報の収集・整理・分析等の具体的内容」（参考資料 4-1 及び 4-2）を踏まえ、令和 8 年度委員会報告の取りまとめに向け、各項目に関する情報の収集・整理・分析等（以下「情報収集等」という。）を行ったので、その結果を以下のとおり報告する。

1. 基本的な考え方

小委員会では、「有用二枚貝」、「ノリ養殖」、「魚類等」及び「生物の生息環境」の 4 項目について、追加的に情報が得られた知見について、関係省庁及び関係県から適宜報告を受けつつ、情報収集等を行った。

2. 情報収集等に係る小委員会の開催状況について

情報収集等に係る小委員会の開催状況については次のとおり。

第 17 回水産小委

- ・開催日：令和 7 年 8 月
- ・内 容：1. 有用二枚貝に関する情報収集等
2. ノリ養殖に関する情報収集等
3. 魚類に関する情報収集等

第 17 回水産小委・海域小委（合同）

- ・開催日：令和 7 年 8 月
- ・内 容：1. 有用二枚貝に関する情報収集等
2. 生物の生息環境に関する情報収集等

第 18 回水産小委・海域小委（合同）

- ・開催日：令和 7 年 11 月
- ・内 容：1. 生物の生息環境に関する情報収集等
2. 魚類に関する情報収集等

第 19 回水産小委・海域小委（合同）

- ・開催日：令和 8 年 1 月
- ・内 容：1. 生物の生息環境に関する情報収集等
2. 有用二枚貝に関する情報収集等

3. 主な情報収集等の結果について

(1) 有用二枚貝に関する情報収集等

- ①タイラギ着底後の育成方法及び生息環境評価に関する報告では、タイラギの育成方法として、垂下育成及び上架カゴによる方法が、直植えに比べて生残率が高くなる結果が得られた。また、モデルを用いたタイラギ着底後の生息環境評価を行ったところ、底質中の酸揮発性硫化物(AVS)がタイラギの生息環境の規定要因となる可能性が高いことが示唆された。
- ②タイラギ健全性に及ぼす懸濁物特性の影響に関する報告では、泥濃度200mg/L以上でタイラギ健全性が低下すること、その悪影響は餌濃度が上昇しても大きくは改善されないことが推察された。
- ③貧酸素水塊に対する成層化と流入負荷の影響に関する報告では、有明海の貧酸素水塊に対する成層化と流入負荷の影響を検討した結果、流動・水質を表現するシミュレーションモデルを用いた検討条件の範囲内では、成層化による寄与よりも、負荷量の増減が貧酸素の増減に寄与している可能性が示唆された。

(2) ノリ養殖に関する情報収集等

- ①ノリ色落ち被害の軽減を図るため、プランクトンを捕食するカキをノリ養殖漁場に垂下した結果、カキのむき身重量比(むき身重量/全体重量)が増加していることから、プランクトンの除去効果は一定量あったと考えられた。

(3) 魚類等に関する情報収集等

- ①有明海・八代海の栄養塩と水産資源の関係性に関する報告では、1996年から2023年の八代海における栄養塩(DIN年平均値)は、横ばいで推移しているものの、2022年の漁獲量は2012年と比較して約2分の1に減少していることが報告された。
- ②漁場改善計画に関する報告では、水産庁により、適正養殖可能数量の設定方法等のガイドラインが策定され、有明海・八代海等では、魚類(ブリ等)、甲殻類(クルマエビ)、藻類(ノリ)等に係る漁場改善計画が策定されていること、また、独自に「魚類養殖指導指針」を定める県もあり、定期的な養殖漁場環境調査等が実施されていることが報告された。

(4) 生物の生息環境に関する情報収集等

- ①森林が海域に与える影響に関する報告として、球磨川流域等を対象に流出

モデルが構築され、シミュレーションの結果、森林が年間を通じて安定的に水を海域に供給する役割を果たしていること等が確認された。

②河川から海域への土砂流出状況の報告として、筑後川河口部において横断測量、河床材料調査を実施した結果、本川デレーケ堤左岸及び早津江川に繋がる滞筋では、流心部に砂が確認された。また、海域と H29 九州北部豪雨後に河川に堆積した土砂の粒度分布を比較したところ、どちらも 0.1～1.0mm 程度の細砂が主体であり、河川に堆積した土砂が海域へ流出していると想定されることが報告された。

③泥化対策等の底質改善に関する報告では、熊本県における作^{れい}滞^{*}の取組により、河川水（淡水）がノリ漁場内に流入することで起こるノリの芽流れを防ぎ、ノリ養殖生産量の安定が期待できる効果や、底質改善によりアサリをはじめとする底生生物が増加する効果が期待されている。

※浅瀬や干潟に局部的なみお筋を作ること

4. 小委員会報告の総括（第 13 回～19 回海域・水産小委）について

上記の報告に加え、過年度を含めた報告について、参考資料 1「小委員会報告の総括（第 13 回～19 回海域・水産小委）」に一覧表としてまとめた。

参考：「3. 主な情報収集の結果」及び資料7「令和7年度の所掌事務の遂行の状況」との対応状況について

「3. 主な情報収集の結果」に係る項目	資料7における別添番号	
(1) 有用二枚貝に関する情報収集等	①	別添Ⅱ-1、別添Ⅱ-2
	②	別添Ⅱ-3
	③	別添Ⅱ-4
(2) ノリ養殖に関する情報収集等	①	別添Ⅱ-5
(3) 魚類等に関する情報収集等	①	別添Ⅱ-6
(4) 生物の生息環境に関する情報収集等	①	別添Ⅱ-7
	②	別添Ⅱ-9
	③	別添Ⅱ-8